

はじめに

本資料は、「国土技術政策総合研究所資料 No.530 がけ崩れ災害の実態」（平成 21 年 3 月、国土技術政策総合研究所危機管理技術センター砂防研究室）で整理した昭和 47 年～平成 19 年までのデータ（19,035 件）に、さらに平成 30 年までのデータを追加した合計 28,712 件のデータを調査対象として、「がけ崩れ災害の実態」として種々の項目を整理したものである。

本資料は、がけ崩れ災害に関する統計資料としての継続性を重視し、前報告である国土技術政策総合研究所資料 No.530 と同様の項目の分類に基づいてとりまとめた。ただし、全 28,712 件のデータの整理において、記載が不備・不明瞭なものについては適宜省略、補完、修正を行った。

なお、これまでにとりまとめられた報告書は下記のとおりである。

- | | |
|-----------------|----------------------------------|
| ①昭和 44 年～46 年 | 土木研究所資料第 772 号「がけ崩れ災害実態調査（中間集計）」 |
| ②昭和 47 年～49 年 | 土木研究所資料第 1109 号「がけ崩れ災害実態について」 |
| ③昭和 50 年～52 年 | 土木研究所資料第 1492 号「がけ崩れ災害実態について」 |
| ④昭和 53 年～57 年 | 土木研究所資料第 2161 号「がけ崩れ災害実態について」 |
| ⑤昭和 58 年～60 年 | 土木研究所資料第 2583 号「がけ崩れ災害の実態」 |
| ⑥昭和 61 年～平成 7 年 | 土木研究所資料第 3484 号「がけ崩れ災害の実態」 |
| ⑦平成 8 年～9 年 | 土木研究所資料第 3651 号「がけ崩れ災害の実態」 |
| ⑧平成 10 年～19 年 | 国土技術政策総合研究所資料 No.530 「がけ崩れ災害の実態」 |

令和 2 年 7 月

土砂災害研究部	土砂災害研究室
室 長	中谷 洋明
主任研究官	瀧口 茂隆
研 究 官	金澤 瑛